

な か ま

発行
 (公社) 壬生町シルバー
 人材センター
 TEL82-4682
 FAX82-4687

編集
 壬生町シルバー人材
 センター編集委員会

残暑 お見舞い申し上げます



急募 植木作業員



第8回定時総会



理事長あいさつ

理事長 櫻井 康雄

連日厳しい暑さが続きますが、会員の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

去る六月九日に開催された定時総会におきまして任期満了に伴う役員改選が行われ、理事長の大役を仰せつかりました。平素は、会員の皆様はじめ関係機関には事業運営に格別のご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

当町におきましても高齢化が進んでおり、シルバー人材センターは、ますます貴重な団体であると思っております。

これからも、地域社会に貢献するためにも多くの高齢者が長年培ってきた知識や経験を活かし、社会参加することがシルバー人材センターの存在意識を高め、その役割がさらに重要になってまいります。

しかしながら、近年の社会経済状況や行財政改革のながれなど、シルバー事業を取り巻く環境は大きく変わり、今まで以上に厳しい状況が予想されます。

このような中でも、一般労働者派遣事業及び空き家管理等事業など新たな事業展開及び開拓が求められている中、シルバー人材センターの設立理念であります「自主・自立、共働・共助」のもと会員同士がお互いに助け合い、仲良く働き、地域社会に寄与していくために、皆様と共に頑張つて参ります。

最後になりますが、会員の皆様には「安全就業」に十分ご留意いただくとともに、更なる皆様方の温かいご支援ご協力をお願いいたします。就任の挨拶といたします。

第八回定時総会

第八回定時総会が、令和元年六月九日(日)午前十時より、壬生町保健福祉センターで開催されました。

① 報告事項

- 1 平成三十年度事業報告について
- 2 令和元年度事業計画及び収支予算報告について

② 決議事項

- 1 平成三十年度決算計算書類(監査報告)の承認について(承認)
- 2 理事十二名の選任について(承認)
- 3 監事二名の選任について(承認)

収支計算書

(単位千円)

科 目	平成30年度決算	令和元年度予算
受託事業収益	70,246	78,388
労働者派遣事業等受託収益	1,651	1,400
有料職業紹介事業収益	0	1
受託事業収益(指定管理委託料)	2,180	2,180
受取会費(正会費)	270	330
受取補助金等(補助金収入)	14,200	14,200
雑収益	10	105
経常収益計	88,557	96,604
事業費	88,939	101,557
管理費	1,220	1,803
合計	90,159	103,360
当期経常増減額	△ 1,602	△ 6,756

平成30年度会員データ

会 員 数		
男 性	女 性	合 計
121	57	178

事業実績

(単位千円)

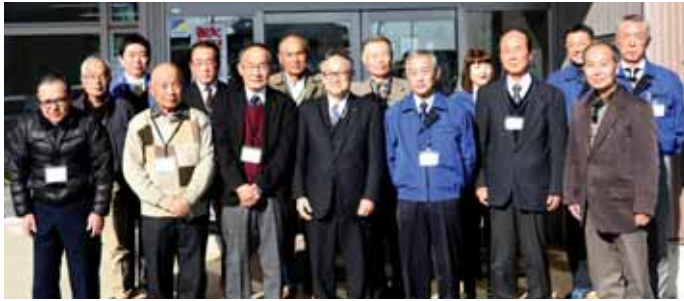
事業実績	委託事業	シルバー派遣事業	委託事業・シルバー派遣事業
平成26年度	2,424	40,813	111,871
平成27年度	67,365	19,130	113,237
平成28年度	71,776	18,672	86,495
平成29年度	65,665	19,076	90,448
平成30年度	69,280	20,327	89,607

壬生町シルバー人材センター新役員紹介

任期 / 令和元年六月十日 令和三年六月九日	監 事	理 事	常務理事	副理事長	理 事 長
小 平 政 美	塚 田 善 和	鈴 木 俊 之	田 中 正 雄	岡 田 基 子	高 山 弘 行
篠原富太郎	堀 江 正 美	大橋由美子	藤 賀 効	大 橋 信 行	渡 辺 好 央
望 月 利 一	櫻 井 康 雄				

委託事業・シルバー派遣事業の割合

委託事業		シルバー派遣事業		委託事業・シルバー派遣事業	
就業人員	就業率	就業人員	就業率	合計就業人員	合計就業率
140	78.7%	24	13.5%	164	92.1%



役員研修会



平成三十一年二月二十一日に、那須塩原市シルバー人材センターへ、空き家管理事業、運営全般について視察研修に行っていました。

那須塩原市でも、当町と同じく課題となっている空き家について、市と協定を結び事業体制を整えていることや、具体的な事業の遂行手順などを学ぶことができました。

また、その他運営全般、安全就業等についても意見交換ができ、大変実のある研修となりました。

事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな

全国のシルバー人材センターにおける

事故速報



7月分までの累計を比較してみると、昨年度の14件に比して、8件と6件減少しています。

なお、過去10年間に於いて重篤事故件数が一番少なかった平成28年度(年間28件)の9件と比較しても1件の減少となっていますので、この傾向を続けることにより、今年度の重篤事故件数が過去10年間の最小件数を更新できるよう、安全対策に取り組ましましょう。

また、就業中・就業途上別にみると、就業中では、昨年度の9件に比して4件と5件の減少となっており、就業途上は昨年度の5件に比して4件と1件の減少となっています。

令和元年度7月分までの累計

平成30年度7月累計					
就業中・就業途上	件数	事故の程度		性別	
		死亡	入院	男性	女性
就業中	9	8	1	8	1
就業途上	5	5	0	4	1
計	14	13	1	12	2
令和元年度7月累計					
就業中・就業途上	件数	事故の程度		性別	
		死亡	入院	男性	女性
就業中	4	3	1	4	0
就業途上	4	0	4	4	0
計	8	3	5	8	0

7月報告分までの累計対前年度比57.1%

重篤事故(1ヶ月～6ヶ月未満の入院及び後遺障害の事故)

職種・交通手段・平均年齢別事故件数

仕事の内容	事故数(件)	男性(件)	女性(件)	平均年齢(歳)	
	累計	累計	累計	累計	
就業中	植木・樹木の剪定等	19(30)	19(29)	0(1)	73
	除草作業	8(15)	4(9)	4(6)	75
	屋内・屋外清掃作業	14(10)	4(6)	10(4)	77
	その他	16(22)	12(15)	4(7)	76
	計	57(77)	39(59)	18(18)	75
就業途上	徒歩	3(7)	1(3)	2(4)	79
	自転車	12(16)	3(5)	9(11)	76
	バイク	3(8)	1(3)	2(5)	73
	自動車	0(1)	0(1)	0(0)	—
	計	18(32)	5(12)	13(20)	76
合計	75(109)	44(71)	31(38)	75	

()は平成30年度同月、累計では同月までの発生件数

合計の累計と比較してみると、昨年度の109件に比して、本年度は75件と34件の減少となっている。就業中・就業途上別にみると、就業中は20件の減少となっているのに対して、就業途上も14件の減少となっている。男女別では、男性は27件の減少となっており、女性にも7件の減少となっている。

交通安全



「正面衝突の死亡事故多発！」

栃木県内の交通事故発生状況(1～7月末)

区分	全交通事故	高齢者事故	高齢者構成率
発生件数	2,632件(-68)	1,020件(+58)	38.8%
死者数	48人(-3)	29人(-4)	60.4%
負傷者数	3,216人(-96)	603人(+27)	18.8%

()内は前年対比数

平成30年上半期中の高齢者の死亡事故の特徴

今年1月から7月末までの期間、交通事故で亡くなられた方は48人です。

特に正面衝突の事故が多発しており、昨年を6人も上回る11人の方が亡くなっています。

ドライバーの皆さん、ハンドルを握ったら、運転に集中し、進路先や周囲の安全確認を忘れずにしましょう。

夜はハイビーム!～こまめに切り替え～



まだまだ暑い日が続きます！熱中症に注意！！

〈熱中症の原因と症状〉

水分と塩分の不足が原因

夏は、気温とともに体温も上昇するので、体は発汗によって体温を下げようとします。その汗には、水分だけでなく塩分も含まれており、この両方が失われることで脱水症に。脱水症を放っておくと、熱中症、熱射病へと症状が移行していきます。

●脱水症

水と電解質（塩分が水に溶けると電解質になります）で構成される体液が汗で失われ、その補給ができていない場合に生じます。脱水症になると、血液の量が減り、血圧が低下。必要な栄養素が体に行き渡らなくなり、不要な老廃物を排泄する力も低下します。また、食欲不振などの原因にもなります。さらに、骨や筋肉から電解質が失われることで、脚がつったり、しびれが起こることもあります。脱水症が、熱中症のさまざまな症状を誘発します。

●熱中症

熱中症とは気温の高い環境で生じる健康障害の総称です。体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、

体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、倦怠感、けいれんや意識障害などの症状が起きます。

カリウムが不足すると

細胞内が脱水症状に

汗をかくことでカリウムも失われています。カリウムは細胞内液に多く含まれており、失われると細胞内が脱水症状に。細胞内脱水は熱中症になってしまった際の回復に影響を与えます。ナトリウムを排出する働きのあるカリウムですが、汗をかいた時は実は意識して摂りたい栄養素のひとつなのです。海藻類や果物、豆類などに多く含まれています。

日頃から

こまめな水分補給を

のどが渴いていないから、汗を

かいていないから大丈夫と思いがちですが、すでに体液が減少している場合も。いつもより尿の色が濃く、量が少ない場合はすでに体内の水分不足が起こっています。のどが渴く前からのこまめな水分補給が脱水症、熱中症予防には大切です。熱中症の発生は、当日の水分、塩分不足だけではなく、数日前からの不足が原因で発生します。常日頃から水分と塩分の補給を心がけましょう。

ミネラル入りむぎ茶で血液さらさら

熱中症対策に「ミネラル入り麦茶」が効果的という研究結果が。従来から言われている体温降下効果だけでなく、血液をサラサラにする効果も報告されています。医薬品ではなく一般食品のため効果は緩やかですが、刺激物であるカフェインも含まないため、誰でも安心して飲める夏にピッタリの飲料です。

健康状況を

毎日チェック

睡眠不足、体調不良、前日の飲酒、朝食の未摂取等は、熱中症の発症に影響を与えるおそれがあります。毎日の健康管理も、熱中症予防には大切なことです。

★水害・土砂災害から身を守るには？★

台風、豪雨などによる「水害」「土砂災害」が増加しています。国土交通省の調査では、過去10年で水害による家屋や家庭製品、事業所資産などの被害額は約3倍に、また、土砂災害については平成30年は3,459件にのぼり、集計をはじめた昭和57年以降の最多件数を記録しました。大雨による水害や土砂災害時には自分の身を守ることが最優先。そこで避難のポイントを紹介します。

まずは！自分の職場や自宅のハザードマップを確認

国土交通省や各自治体で作成された土砂災害や洪水のハザードマップで、普段から自分の職場や自宅のリスクをチェックし、避難場所や避難経路を確認しておきましょう

▶<https://disaportal.gsi.go>

大雨が降りだしたら！避難情報の種類をあらためて確認

避難情報	とるべき避難行動
避難準備	●特に避難に時間を要する人（要配慮者等）は避難行動を開始。 ●それ以外の人は、家族との連絡、非常用持出品の用意等、避難準備を開始。
避難開始	
避難勧告	●通常の避難行動ができる人は、避難を開始。
避難指示（緊急）	●避難の最中の人、ただちに完了。 ●まだ避難をしていない人は、生命を守る最低限の行動（2階や近くの高い建物に一時避難）を行う。

※必要に応じて緊急連絡網で関係者に伝える。

避難のポイント

屋内にいるとき

- 決して地下室には入ってはいけません。出入り口ドアの外側に浸水している場合には、ドアが水圧で開かないことがあります。
- 土砂災害により、木造家屋の1階で多く被災しています。避難場所への避難が困難なときは、近くの頑丈な建物の2階以上に避難しましょう。

地階にいるとき

- 浸水すると漏電やショートなどにより停電し、照明が消えたり、電話もつながらなくなったりすることがあります。特に地階は停電すると真っ暗になるので、落ち着いて速やかに避難しましょう。
- 浸水により避難経路が限定されるので、ふだんから避難経路を確認しておきましょう。

自動車に乗っているとき

- 自動車が浸水・冠水してしまった場合、流される前に車を放置して避難しましょう。
- (出所：中央労働災害防止協会「安全衛生かべしんぶん」より抜粋)

会員さんよりシルバー川柳の
寄稿ございました。

シルバー川柳より

- ① 我が人生 血圧だけが 上り坂
 - ② ぽっくりと いきたいくせに 医者通い
 - ③ 猫までが 妻をまねして 俺またぐ
 - ④ クラス会 それぞれ持病の 専門医
 - ⑤ うどん打ち 終わった後は 手もきれい
 - ⑥ 老眼で 妻という字が 毒に見え
 - ⑦ 古女房 鼻で確かめ はいどうぞ
 - ⑧ 三途さえ きつと夫は ヒラ泳ぎ
 - ⑨ 我が人生 今が最高 旬の時
 - ⑩ 餌付けされ 人生・妻の ナビ通り
 - ⑪ しばらくね 別れた後で 誰だっけ
 - ⑫ 五十年 かけて鍋と 蓋が合う
 - ⑬ 来てやった 貰ってやったで 五十年
 - ⑭ 老木は 枯れたふりして 新芽出し
 - ⑮ 昼寝して 夜寝れぬと 医者に言う
 - ⑯ 照れ隠し ポケたふりして 手をつなぐ
 - ⑰ 金ためて 使う頃には 寝たつきり
 - ⑱ 気がつけば 釣った魚に 養われ
 - ⑳ 歳とれば 手足動かさず 口動き
- 目がさめた 今日も元気だ 無事だった



高齢者の経験と知識を社会に活かしましょう!!

一緒に働きませんか？

壬生町に住む60歳以上の方に

仕事の説明会 を開催します。

場所 ▶ 壬生町シルバーワークプラザ 研修室
毎月1回13:30~

2019年 9月2日(月)・10月1日(火)
11月1日(金)・12月2日(月)

参加者
募集!



【主な仕事内容】

植木の手入れ、草取り、草刈、清掃、
襖・障子張り替え、施設管理、
子育て支援（学童保育）軽作業等です。

皆さんで仲良く仕事をしてみませんか!!

東雲公園清掃奉仕活動

毎年恒例となりました、3月23日(土)に参加者50名で、
しのめ花まつり前に会場周辺のごみ拾いを行いました。
まだ、花は咲いていませんでしたが、一足早いお花見気分
になっていました。



講話会・新年会

1月19日(土)に永幸にて、櫻井理事長による講話会が開
催されました。第二部として会員新年会が開かれました。
気持ち新たに「なかま」同士楽しいひと時を過ごしました。



今後の予定

健康ふくしまつりへの参加

10月27日(日) 午前10時から
シルバーワークプラザ

襖・障子の張り替えの実演、刃物研ぎ、その他
シルバー会員の作品の展示等



シルバーの日

10月19日(土) 午前10時から
シルバー人材センター

奉仕活動 日頃のシルバー事業へのご支援・ご理解に
対し、地域に還元するため、会員が奉仕活動
を行う。(公共施設の清掃奉仕活動等を計画)



事務局だより

事務局紹介

- 常務理事兼事務局長…………… 渡辺 好央
- 職員…………… 石川 朋彦
- 嘱託職員…………… 稲葉 敏行
- 嘱託職員…………… 石塚 雅代
- 臨時職員…………… 丸山 直美

就任あいさつ



常務理事兼事務局長
渡辺 好央

四月一日から事務局長として、また、六月の総会及び理事会において常務理事として承認いただきました渡辺です。微力ではございますが、会員及び役員の皆様、事務局職員と力を合わせ、当センターの発展及び高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図りながら、活力ある地域社会づくりに取り組んで参りたいと考えておりますので、皆様のご指導・ご協力をよろしくお願いたします。

編集後記

来年二〇二〇年東京オリンピックが開催されるにあたり、我が壬生町も聖火リレーのコースとなりました。聖火ランナーに応募された方もいらっしゃるかもしれませんがね。そこで、今回は聖火について雑学を少し掲載します。

聖火は途中で消えたらどうなるの？
聖火は古代オリンピックが行われていたと言われているギリシアにあるヘーラーの神殿跡で採火し、聖火ランナーに選ばれた人が、開催地へ聖火を運びます。聖火リレーの最中には、不意のアクシデントもあります。ギリシアからの距離が遠い地ほど、聖火が消える可能性も高くなりますので、『聖火が消えた場合の対処』というものが必要になってきます。

現在、聖火が消えた場合には、『種火』がちゃんと用意されており、途中で消えても再点火されることが普通になっています。過去には、海を渡る時に水中トーチも開発され、シドニー五輪の時に利用されました。

水の中でも消えないトーチは、マグネシウムと硝酸ナトリウムの化学反応を利用した仕組みになっています。オリンピックの開催と共に、聖火も色々対策を取られるので、どこの国で開催しても大丈夫なようです。

編集委員

- 鈴木 俊之・高山 弘行
- 渡辺 好央・石川 朋彦